

1年3組「特別の教科 道徳」学習指導略案

1 主題名 「すきかきらいではなく」C- (11) 公正、公平、社会正義

2 教材名 「あしたはえんそく」 (出典：光村図書「どうとく1 きみがいちばんひかるとき」)

3 ねらいとする価値について

集団や社会がよりよくあるためには、一人一人が人のもつ弱さを乗り越えて、人々の差別や偏見をなくしていこうとする不断の努力が不可欠である。一人一人がかけがえのない存在であることや、思いやりの心を基本に、誰に対しても公正、公平に接しようとする態度を、この時期から育みたい。

4 本時の展開

○ねらい 好き嫌いで態度を変えることについて考えさせ、誰とでも仲良くしようとする実践意欲と態度を育てる。

	学習活動 (○発問、☆中心発問) と児童の反応 (・)	◇指導上の留意点 ※評価
導入	<p>1. 「好き、嫌い」について考える。 ○～について、好きか嫌いか、考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>好き嫌いではなく、みんなと仲良くするために、大切なことを考えよう。</p> </div>	<p>◇「好き、嫌い」は誰にでもある感情であることを押さえる。</p>
展開	<p>2. 教材について考える。 ○うさぎさんに「おとなりはいや。」と言われたぞうさんとさるさんは、どういう気持ちだったでしょう。 ・嫌って言われて、悲しかった。 ・体が大きいのは、しかたないでしょ。 ・嫌だなんて思った。</p> <p>○自分がこの場にいたら、誰に何を言いますか。 ①☆「うさぎさんには、何と言いますか。」 ・嫌だと言われた人が悲しい気持ちになるからやめなよ。 ・そんなことを言うと、うさぎさんが嫌われちゃうよ。 ・くじ引きで決めるっていう約束を守らなきゃ。 ② (うさぎさんへの言葉をふまえて) ねこさんには何を言いますか。 ・ねこさん、うさぎさんがいけないけど、嫌だと言ってはいけないよ。 ・うさぎさんは友達でしょ。うさぎさんも悲しむよ。</p> <p>3. 自分について考える。 ○好き嫌いで態度を変えない方がよいのはなぜでしょう。 ・自分が友達に「嫌だ」と言うと、自分もいつか言われてしまうから。 ・大切な人を傷つけてしまうから。 ・自分も相手も気持ちがよくなるから。</p>	<p>◇黒板に登場人物のイラストカードを貼り付けながら範読する黒板シアターを行うことで、児童の教材理解を促す。</p> <p>◇ワークシートを使い、自分の考えを表現させる。 ◇教師がうさぎの立場になって、役割演技的に発表する。</p> <p>◇ねこの拒否について、うさぎと違う扱いでよいのかを問いかける。 ◇他の登場人物について気付いた発言があれば、取り上げる。 ◇どの登場人物も救われるように配慮する。</p> <p>◇教材を振り返ることで、考えさせるようにする。 ◇ワークシートに考えを表現させる。 ※公正、公平にすることの大切さについて考えているか。(ワークシート)</p>
終末	<p>4. 教師の説話を聞く。</p>	<p>◇自分に対して公平に接してくれた人がいて嬉しかった話をする。</p>